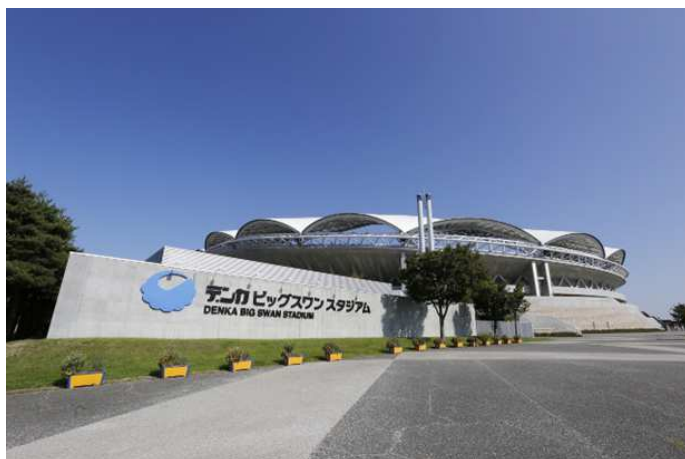


2022年10月23日

各位

デンカ株式会社

デンカビッグスワンスタジアムのネーミングライツ契約を更新 6年ぶりJ1昇格を決めたアルビレックス新潟のホームグラウンド



デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、2022年12月31日に期限を迎えるデンカビッグスワンスタジアム（新潟スタジアム）のネーミングライツ契約につきまして、以下の通り更新いたします。

デンカビッグスワンスタジアムは、今シーズン6年ぶりのJ1復帰を成し遂げたアルビレックス新潟のホームグラウンドであるとともに、ワールドアスレティックスクラス2公認、且つ日本陸上競技連盟第1種公認の競技場です。集客力では、Jリーグ全体で10位、J2リーグでは1位（平成30年～令和4年に於ける平均入場者数）を誇る施設となっており、アルビレックス新潟がJ1昇格を決めた2022年10月8日のベガルタ仙台戦では、32,979人のサポーターが集まり記念すべき昇格の瞬間を見守りました。

1. 名称

現名称である「デンカビッグスワンスタジアム」を継続。

2. 契約期間

2023年1月1日から2025年12月31日まで（3年間）

3. 契約金額

年額4,730万円（税込）

4. その他

- ①新潟県、株式会社アルビレックス新潟と当社の3者契約を継続いたします。
- ②2022年10月23日付で契約を締結いたしました。

当社は新潟県内に青海工場（糸魚川市）および、ワクチンや検査試薬を生産する新潟工場・鏡田工場（五泉市）など複数の製造拠点を有し、当地域に深い関わりがあります。また、ヘルスケア事業を経営の柱のひとつとする当社は、人々のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）向上を目指しております。

今後もネーミングライツを通じてデンカビッグスワンスタジアムが地域活性、スポーツ振興の場として発展するよう支援してまいります。

以上

【問い合わせ先】

デンカ株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5290-5511